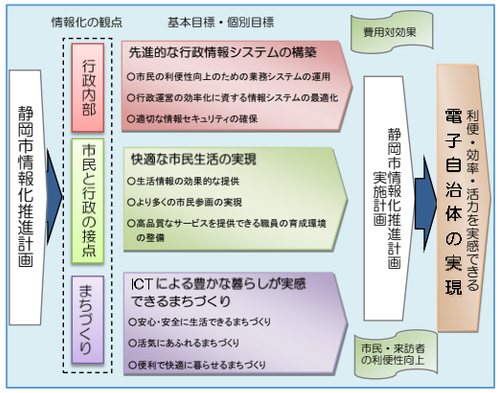
静岡市　情報化推進計画（2019-2020）の概要

これまでの取組



◆先進的な行政情報システムの構築
（1）市民の利便性向上のための業務システムの運用
・社会保障・税番号制度導入への対応
・オープンデータカタログサイトの構築

（2）行政運営の効率化に資する情報システムの最適化
・統合型内部情報システムの構築
・自治体クラウドの検討
・住民記録システム・共通基盤システム更改
・ITアドバイザー活用、開発マニュアルの整備

（3）適切な情報セキュリティの確保
・情報セキュリティ外部監査・内部監査の実施
・IT資産管理の構築・運用
・ICT-BCPのマネジメント

◆快適な市民生活の実現
（1）生活情報の効果的な提供
・道路管理統合GISの運用（しずみちinfo）
・電子申請システム、申請書ダウンロードシステムの運用

（2）より多くの市民参画の実現
・静岡市ウェブサイトのウェブアクセシビリティ向上
・ソーシャルメディアの活用

（3）高品質な行政サービスを提供できる職員の育成環境の整備
・e-ラーニングシステムを活用した職員研修の推進
・情報セキュリティ研修の実施
・情報化推進員研修の実施

◆ICTによる豊かな暮らしが実感できるまちづくり
（1）安心・安全に生活できるまちづくり
・静岡地域消防総合情報システムの整備・運用
・静岡市立小・中学校校務支援システムの構築

（2）活気にあふれるまちづくり
・オープンデータ推進に関する産学連携の実施
・オープンデータハッカソン・アイディアソンの開催
・静岡市公衆無線LAN整備
・市民活動支援ポータルサイトの構築・運用

（3）便利で快適に暮らせるまちづくり
・シニア向けスマートフォン教室の開催
・オクシズサイトの運用

テーマ　ICT活用による行政内部の高度化と市民サービスの向上への取組　【計画期間：2019年度から2020年度までの2年間】

方針及び課題
Ⅰ．最新ICTの効果的な活用
・働き方改革：テレワークロードマップに基づいたICT活用及び環境整備
・デジタル手続：行政手続等のオンライン化・デジタル化サービスによる快適な市民生活の実現
Ⅱ．データの利活用・流通の促進
・産学連携及び標準化等によるオープンデータ利活用の促進
Ⅲ．情報技術等を扱える研修・ワークショップの充実
・最新ICT技術に対する知識の向上・データ利活用に向けた人材育成

2020年以降
新しいICT技術の登場、5G・新たな衛星通信の普及、オリンピック・パラリンピックの開催などによる社会情勢の急速な変化に対応する計画に改訂していきます。